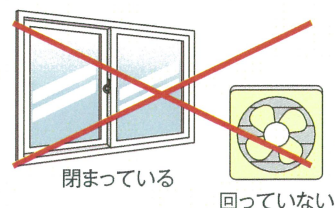


CO中毒事故を  
起こさないために  
あんしんの合言葉

ガスを  
使う時には、  
まず換気  
を守りましょう。



CO（一酸化炭素）中毒事故の多くは、ガス機器を使用するときに換気扇を回さないで使用したり、新鮮な空気を取り込まずに使用するなど、「換気（給気と排気）」不足が原因です。もう一度、ガス機器の正しい使い方を確認し、CO中毒による事故を防ぎましょう。

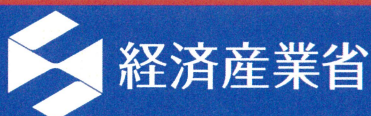


### COの発生原因

ものが燃えるには酸素が必要ですが、酸素が不足した状態でガスを使い続けると**不完全燃焼を起こし、COが発生**します。**給気と排気**を行うことによって空気を入れ換えて酸素を取り入れる「**換気**」を必ず行いましょう。

### COのコワサ

COはきわめて**毒性が強く、しかも無色・無臭**。その存在にほとんど気づかないうちに中毒症状を起こし、**死亡事故**につながる場合もあります。



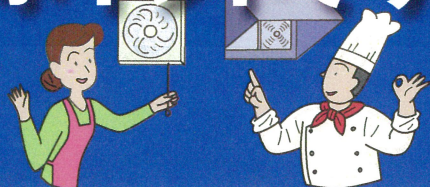
LPガスについてのご質問・ご相談はお気軽に!

電話番号等をご記入ください。

●LPガス販売店

●緊急時連絡先

# CO中毒を未然に防ぐポイントです!



## ✓ ガス機器の異常を感じたら、すぐ連絡!

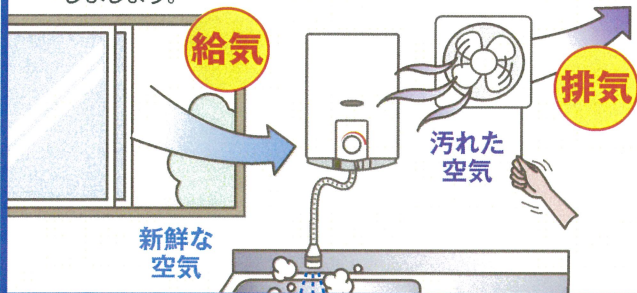
- ガス機器の具合がいつもと違うなど、異常を感じたときは、すぐにガスの使用をやめて「緊急時連絡先」か「LPガス販売店」にすぐ連絡してください。
- ガス機器は日頃からお手入れをしましょう。



## ご家庭でお使いの皆さまへ

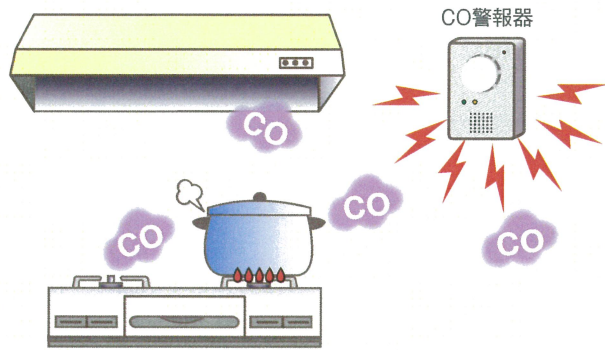
### ✓ ガス機器を使う時には、まず換気!

- 小型湯沸器などを使うときは換気扇を回して必ず換気（給気と排気）をしましょう。また、給気口が塞がっていないか確認しましょう。
- ガスファンヒーターなどを長時間使うときは、ときどき窓を開けて新鮮な空気に入れ換えるなど、必ず換気をしましょう。



### ✓ 万一来に備え「CO警報器」の設置!

- 気づきにくいCOの発生をいち早くキャッチし、音声やブザーで警報し、事故を未然に防ぎます。



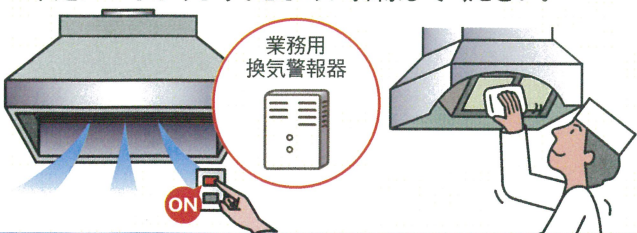
※CO警報器の設置には、適切な場所があります。詳しくはLPガス販売店にご相談ください。



## 業務用厨房でお使いの皆さまへ

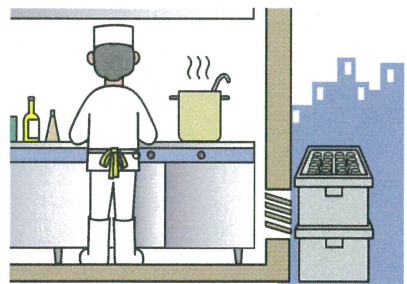
### ✓ 換気の確認とレンジフードのお手入れ!

- ガス機器を使うときや使用中は、換気扇や排気ファンが稼働していることを必ず確認してください。
- 業務用厨房機器には、不完全燃焼防止装置の付いていないものが多いため「業務用換気警報器」の設置をおすすめします。
- フード内やダクト内についた油やホコリがたまると換気不足につながります。こまめに掃除してください。



### ✓ 給気の確保!

- 給気口が荷物などで塞がっていないか、確認してください。給気不足により不完全燃焼を起こし、CO中毒の原因となります。
- 業務用厨房は、ガスの使用量が多く、長時間使用するため、十分な給気の確保が重要です。



※業務用厨房の場合には、従業員だけでなくお客様を被害に巻き込むおそれがあります。

# 飲食店や食品工場などで ガス機器を使われている皆様へ

ガスが正常に燃えるためには、酸素をたくさん含んでいる新鮮な空気が必要なんです。

ガス機器を使っているときに酸素が足りなくなると燃焼が不完全になり、人体に有毒な一酸化炭素（CO）が発生して中毒になるおそれがあります。

一酸化炭素（CO）中毒を防ぐためのポイントは3つ。毎日、職場の皆さんと一緒にチェックしてくださいね。



料理人見習いのユリさん

## □ ガス機器を使うときは、必ず換気（給気と排気）！

大型のガス機器の使用や、複数のガス機器の同時使用が多い業務用厨房施設では、ガスを使用する量が多い分、新鮮な空気もたくさん必要となります。職場にいる全員が、必ず換気扇や換気設備を運転した状態でガス機器を使うようにしましょう。なお、正常に燃えているガスの炎は青色です。

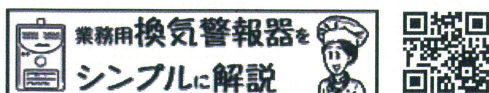
## □ ガス機器や換気設備はきれいに清掃し、定期的に点検を！

ガス機器の給排気口や換気設備の吸い込み口に油汚れやホコリなどがたまると、きちんと換気ができなくなり、一酸化炭素（CO）中毒になるおそれがあります。日頃からきれいに清掃し定期的に点検も受けましょう。

## □ 万が一にそなえて、厨房や工場にCO警報器の取り付けを！

（詳しくは、ご契約のガス会社へお問合せください。）

一酸化炭素（CO）は無色・無臭。発生に気が付かずに中毒になる場合がほとんどです。そうならないよう、業務用厨房施設の環境に合わせて作られた「業務用換気警報器」の設置をお勧めします。



ユリさんとキダさんも出演中です！

約2分30秒の動画（日本ガス協会制作）はコチラ↑のQRコード（YouTubeに接続）からご覧いただけます。

ガスの青い炎で美味しい味とみんなの笑顔を！これからもガスの安全にご理解・ご協力をお願いいたします。



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

一般社団法人 日本ガス協会

一般社団法人 日本コミュニティーガス協会

一般社団法人 全国LPガス協会

このチラシは行政機関・団体が  
共同で作成しました。

**一酸化炭素（CO）中毒の初期症状は、風邪に似ていると言われてています。**

**ガスや炭火などの「火」を使っているときに体調不良を感じたら、**

**風邪と決めつけず、換気（給気と排気）の確保を確認してください。**

### 一酸化炭素(CO)中毒の症状

空気中における一酸化炭素(CO)濃度	一酸化炭素(CO)の吸入時間と中毒症状
0.02% ( 200ppm)	2～3時間で前頭部に軽度の頭痛
0.04% ( 400ppm)	1～2時間で前頭痛・吐き気、2.5～3.5時間で後頭痛
0.08% ( 800ppm)	45分間で頭痛・めまい・けいれん、2時間で失神
0.16% ( 1,600ppm)	20分間で頭痛・めまい、2時間で死亡
0.32% ( 3,200ppm)	5～10分間で頭痛・めまい、30分間で死亡
0.64% ( 6,400ppm)	1～2分間で頭痛・めまい、15～30分間で死亡
1.28% ( 12,800ppm)	1～3分間で死亡



ガス会社のキダさん

## 「業務用換気警報器」は、皆様とお客さまの心強い味方です！



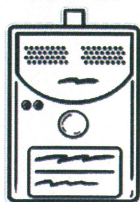
○血中に生じたCOへヘモグロビンの濃度を推定し、一過性の一酸化炭素(CO)の発生では警報を出すことなく、人体へ危険な影響を与える前に警報を発します※。

○温度、湿度、一酸化炭素(CO)以外のガスなどの影響をうけにくく、センサーの性能が長い間安定しています。

○リチウム電池駆動なので、100Vの電源が不要。設置場所に困りません。

※ 体内で酸素を運ぶ役割を果たしている赤血球中のヘモグロビンは、一酸化炭素(CO)が体内に取り込まれると、それと結びついてCOヘモグロビンを形成し、酸素を運ぶ能力が失われます。血中のCOヘモグロビンの濃度が上昇すると、酸素を体内に送ることが徐々に難しくなり、人体へ様々な影響が生じる恐れがあります。

## ～職場で業務用換気警報器が鳴ったら～



いつ一酸化炭素（CO）中毒になってもおかしくない、本当に危険な状態！

すぐに行動に移すことは、次の3つです。

- ①すぐにガス機器や炭火の使用をやめる。
- ②換気をする。（ドアや窓を開けて換気をするか、換気扇などの換気設備が動いていなかったらすぐに作動させる。）
- ③ガス会社に連絡する。